

私どもトラック運送業界は「安全・安心」を第一に、平素は人々の暮らしに「豊かさと幸せ」を届け、災害発生時には身を挺して緊急救援物資の輸送を敢行する重要な社会的使命を担っております。

ところが、私たちの業界に対するイメージは3Kに加え、「あおってくる」、「事故を起こす」、「環境を汚染する」等々、決してよくないといわざるを得ません。このような状態では、若い人たちが我々の業界に来てくれるはずがありません。

しかし、圧倒的多数のドライバーはルールとマナーを守り、家族を支えるため、日夜、一生懸命頑張っています。一部の不屈き者がイメージをダウンさせているのです。私たちは今後とも「社会との共生」を目指し、ドライバー教育を強化・徹底し、イメージ・アップに努める所存です。引き続き、何とぞよろしくご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。なお、11月4日から「改正標準貨物運送約款」が施行されています。この件につきましても、何とぞご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、本日の講師をお願いしております篠原文也先生は、私は二階・現幹事長の会でお会いして以来、かれこれ20年以上ご高配を賜っております。

政治評論家という肩書きですが、その分野にとどまらず、教育や、官僚の天下り問題、それに最近ではIRの問題等、幅広い分野で見識を活かされご活躍しておられます。

なお、先生が主宰しておられる月1回の「直撃ニッポン塾」には私も加えていただいておりますが、これまでのゲストスピーカは、政治家では与野党を問わず、安倍総理を除くほとんどの大物が登場されました。先月は衆議院選挙の3日後でしたが、前原代表が以前からの約束通りこられました。先々月の講師は小泉純一郎・元総理でした。菅官房長官も何度かおいでになりました。安倍昭恵夫人も、連合の神津会長、それに程・駐日中国大使もこられました。皆さん超多忙な方ばかりですが、異口同音、「篠原さんの要請は断れないから」と申されます。

ちなみに、私はこの5月末まで6年間、関西経済連合会の理事として「リニア・北陸新幹線担当委員長」を務め、幸いなことにリニアは大阪への延伸が8年繰り上がりました。このきっかけとなったのは3年前の5月直撃ニッポン塾で講師をされたJR東海・葛西名誉会長との質疑応答でした。こういった機会を与えていただいたことに対し、関西を代表して改めてお礼を申し上げます。

ともかく篠原先生は突っ込みが強烈で、核心を鋭く突いていかれるので講師もたじたじという場面を何度も見ました。

本日は、「安倍政権の課題と展望」という、誠に時宜を得たタイトルでお話をいただくことになっています。先日の衆議院選挙突入の直前には、安倍総理と二人きりでじっくり話す機会があったと聞いています。そういったことも含め、本日は新聞、テレビ、週刊誌からは得られない、興味深いお話をお聞き出来るものと楽しみにしています。